

古文書を読む会学習記録

作成日 平成28年12月22日

日 時	平成28年12月22日	時 間	10:00～12:00														
場 所	金沢区役所リハーサル室	出席人数	16名														
講 師	真田 雅行氏	作成者	山根 美智子														
テーマ	第二学習 芭蕉翁終焉記 ③																
概 要	<p>○元禄7年(1694)10月11日</p> <p>夕刻大阪に其角が到着する</p> <p>弟子たちに翁の容態をたずねると「、非常に悪い」との事であった</p> <p>急ぎ枕頭に侍った其角はどうしてよいか分からずに只々力ない言葉を交わすだけであった</p> <p>其角にとって、住吉の神が翁に引き合わせてくれた事は歓喜であり、その翁の余命いくばくかと思う時、途方に暮れてうなだれてしまうばかりであった</p> <p>去来・支考に促されて少し離れて翁の病顔をみるといよいよ死期が近いように思われた</p> <p>弟子たちは翁の看病の中、句を詠む</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">うづくまる葉の下の寒さ哉</td> <td style="text-align: right;">丈草</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">病中のあまりすゝるや冬ごもり</td> <td style="text-align: right;">去来</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">のかみ 引張ってふとんぞ寒き笑ひ声</td> <td style="text-align: right;">惟然</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">しかられて次の間へ出る寒さ哉</td> <td style="text-align: right;">支考</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">おみひ寄夜伽もしたし冬ごもり</td> <td style="text-align: right;">正秀</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">鬮とりて菜飯たかする夜伽哉</td> <td style="text-align: right;">木節</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">皆子也みのむし寒く鳴尽す</td> <td style="text-align: right;">乙州</td> </tr> </table> <p>○翌12日 申の刻に芭蕉翁は息を引き取る</p> <p>夜になって長櫃に納め、去来・乙州などの弟子に伴われて川船に乗せられ伏見へ</p> <p>○ 翌13日早朝伏見に着きそこから義仲寺に送られ生前の望みの通り、木曾義仲の墓の隣に葬られた。かねてよりの約束のとおり卵塔をたて、垣をめぐらせ芭蕉を植えその名の形見とした</p> <p>葬礼には京、大阪、大津、膳所の連衆、披官、従者までも翁を慕って馳せ参じたその数三百余人、人々は七日ほどこもって追善の興行し終焉の記を残す</p> <p>遠方に在る者は翁を偲ぶに、芭蕉終焉記を以って回向のたよりとすべし</p> <p style="text-align: center;">於粟津義仲寺牌以下 晋子書</p> <p style="text-align: center;">時元禄七甲戌年十月十二日</p> <p style="text-align: right;">(完)</p>			うづくまる葉の下の寒さ哉	丈草	病中のあまりすゝるや冬ごもり	去来	のかみ 引張ってふとんぞ寒き笑ひ声	惟然	しかられて次の間へ出る寒さ哉	支考	おみひ寄夜伽もしたし冬ごもり	正秀	鬮とりて菜飯たかする夜伽哉	木節	皆子也みのむし寒く鳴尽す	乙州
うづくまる葉の下の寒さ哉	丈草																
病中のあまりすゝるや冬ごもり	去来																
のかみ 引張ってふとんぞ寒き笑ひ声	惟然																
しかられて次の間へ出る寒さ哉	支考																
おみひ寄夜伽もしたし冬ごもり	正秀																
鬮とりて菜飯たかする夜伽哉	木節																
皆子也みのむし寒く鳴尽す	乙州																
次回予定	平成29年 1月12日 10:00～12:00	於:金沢区役所リハーサル室															
	第一学習 赤井村石井家文書⑬																